インディー本の取り扱い・こだわり出版・ギャラリーの店シカクのフリーペーパー

シカク月報 2023年9月

あけたらしろめ inシカク

2023年 8月11日(金)〜8月27日(日)

展示のおしらせ

シロとメロの画集展

2023年 8月11日(金)〜8月27日(日)

イラストレーター・あけたらしろめさんの新しい画集発売を記念して、関西初個展「シロとメロの画集展」を開催中!!

あけたらしろめさんの世界観に浸れるパネルやドローイングの展示、サイン本やグッズの販売など。

夏休みのお出かけに、ぜひお越しください!!

あけたらしろめ inシカク

フェアのおしらせ

三ツ目屋ポップアップショップ

2023年
8月11日(金・祝)〜8月27日(日)

下関市にある雑貨屋「三ツ目屋」のポップアップショップがシカクに出店します!!

古今東西の楽しげな雑貨たちがシカクに並びます!!

展示のおしらせ

津城野葉太 個展《生業の島》

2023年
9月2日(土)〜9月18日(月・祝)

海上の工業都市「泊島(とまりじま)」を舞台に、路面電車の車掌の少年・すぐると運転士の少女・いくみが共に手を取り合い生活していく日々の様子を描いたファンタジー「生業の島」の作品展。

死ぬ時に棺桶に入れてほしい本

義理の父が亡くなって親族数名だけで小さな葬式をした際、義理の母や兄がお棺に何冊かの本を入れていた。義理の父は歴史に詳しくて、詳しいというか、歴史をテーマにした読み物が好きだったのかな。それで部屋の本棚に遺されていた歴史モノの雑誌を何冊か持ってきて入れようとしたら、係りの人に「恐れ入りますがあまり多くは入れないようにお願いします」みたいに言われた気がする。本は紙なんだからよさそうなものだけど結構燃えにくいんだそうだ。お葬式のマナーが書いてあるようなサイトで今調べてみると、ハードカバーの厚めの本とかは断られることが多いらしい。で、その時、義理の父の葬式では、持ってきた雑誌のうち半分以上を持って帰らなければならないことになって、「いる？」「いや、いらん」「そうよな。捨てれそうなとこある？」というようなみんなのやり取りをぼーっと聞いていた記憶がある。だから私が死んでも棺桶に本は入れないで大丈夫。

もし一冊、薄い文庫ならアリとのことなら、保坂和志の『プレーンソング』か『残響』だな。どちらの本も、一度読んだ本を読み返すことが少ない自分にとっては珍しく何度も読んだ。あの本を読んでから死ねてよかった。

＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋＋

スズキナオ
東京生まれ大阪在住のフリーライター。WEBサイト「デイリーポータルZ」「excite bit」「メシ通」などを中心に執筆中。テクノバンド「チミドロ」のメンバーで、大阪・西九条のミニコミ書店「シカク」の広報担当も務める。趣味は酒と徘徊。

店主のひとりごと

たけしげみゆき

人の顔を覚えるのが苦手だ。

テレビを見ていても、出演者の中で雰囲気の似た人たちの見分けがまったくつかない。アイドルやジャニーズのグループ、同年代の役者が多く出演しているバラエティなどは、ほぼ同一人物が並んでいるように見える。映画やドラマを見て役者を好きになっても、別の作品やインタビューで見た時にその人だと気付けない。

当然ながら、シカクに来るお客さんや作家さんの顔もなかなか覚えられない。かなり親しく話して好感を持った方でも、次に来てくれたときや別の場所で会ったときには基本的に誰だかわからない。

それで気まずくなることがあまりに頻発したので、最近は初対面の人と親しくなったあとで別れる際には「私は人の顔を覚えるのが本当に苦手なので、次に会ったときに初対面みたいな空気になってるかもしれませんが、その時はまた名乗ってください」と言うようにしている。シカクを訪れるのは基本的に優しい人が多いので、大抵の人が怒らずに何度も名乗ってくれる。

そういう人生なので、逆に自分が出会った相手から気付かれないと、「人の顔に気付けない仲間だ！」と思って嬉しくなる。同じ理由で、待ち合わせをして相手が遅刻したときや、お店の人や仕事関係の人がうっかりミスをしたときなども少し嬉しくなる（程度や内容にもよるが）。これから人生で出会うすべての人たちに言いたい。私のことはいくら忘れてもらっても大丈夫。だから私が忘れた時にも怒らないでください、と。

シカク売上ランキング

2023年8月分（ZINE・グッズなどの販売数）

1位 gozz
ごず鑑

2位 ADAMay publishing（さよふしぎたんていしゃ）
【蓄光】つまらない生活をすてろ！蓄光ステッカー

3位 ムサシノ工務店
昭和街道5　旧市街は誘う

4位 逢根あまみ
あまみのラブホ探訪 総集編

5位 ビロくん
シールバイキング（2枚1組）

※20位までブログで公開しています

なんと２ヶ月連続で**イラストレーターgozzさんの作品集『ごず鑑』**が1位となりました！　植物やモンスターがたくさん登場する、ファンタジーな世界観で細部まで描き込まれた作品が人気です。3位にはシカクでのロングセラーシリーズの最新作**『昭和街道　旧市街は誘う』**がランクイン。旅行ガイドには載らない、でも懐かしくてグッとくる、昭和っぽいノスタルジックな風景を集めた写真集です。今月は1位以外のベスト10がほぼシールとディープスポット探訪的な本となり、シカクの客層の偏りを感じました。

全部オススメ！ ここ最近の新着入荷！

◉かに三匹
「新宗教ソングレビュー集」税込550円

◉Counterfeiter’s
「【カット＆ペースト】ステッカー」税込352円
「【PACHIMON FOREVER】ステッカー」税込352円

◉里山社
「里山通信0号」税込600円

◉「漫画の手帖 TOKUMARU28号」税込151円

◉大嶋宏和
「LONG SLOW DISTANCE」税込1,100円

◉文は人なり
「後味の悪いマイナー映画20選」税込660円
「ピンクが好きだと叫びたい」税込550円

◉小幡明
「架空筋商店街　3丁目」税込660円

INFOMATION

〒554-0013 大阪府大阪市此花区梅香1-6-13
13時～19時
休 不定休（各種SNSなどでご確認ください）
※店舗の定休日はシカク出版へのお問い合わせも対応できかねますのでご注意ください。
shikaku@uguilab.com
http://uguilab.com/shikaku/（お店）
http://uguilab.com/publish/（出版）
n_SHIKAKU　konohanashikaku